

MS-05 ザクI(デニム/スレンダー機)

U.C.0079年1月23日、ジオン公国軍艦隊が地球連邦宇宙軍ティアンム艦隊とサイド5 ルウム宙域で激突した。この戦局においてジオン軍は、彼我兵力差からくる連邦軍の慢心を突いて、「モビルスーツ」というワイルドカードを切った。

ジオン公国軍特別機動大隊が、本隊のレビル艦隊を急襲する。デニムとスレンダーが駆る濃緑色の巨人、MS-05 ザクIは軽快な姿勢制御で戦闘行動を開始していた。デニム機の右肩には黄色と黒のストライプ、警告色が施された追加装甲が確認できる。連邦軍機に捕捉・撃破される可能性よりむしろ味方機からの誤射を警戒しての処置であろう。MS-05の胸に収まるデニムとスレンダーはメインスラスタを全開にさせた。先行していたシャア中尉のMS-06S ザクIIに相対速度を合わせる。「デニム、これで敵の後方から狙撃しろ。スレンダーはデニムの援護を頼む」対艦ライフルをデニム機に渡すと、シャア中尉のMS-06Sは赤色の光跡を残して、単機でマゼラン級宇宙戦艦、レバント級ミサイルフリゲートの砲火のさなかへ突入していった。勇猛と表現しても差し支えない、上官の戦いに敬意を抱いたデニムとスレンダーは、指揮に従い連邦軍艦隊の後方へと自機の進路を転換させていった。

※画像はイメージです。



GIMMICK ギミック



DENIM



スレンダー機 SLENDER



MARKING



COLOR GUIDE

※よりリアルに仕上げたい方は、こちらの基本色をご覧ください。 ※塗装には、より安全な「水性塗料」のご使用をおすすめします。
※カラー配合は参考値であり、画像とカラーガイドの色は異なる場合があります。

本体等グリーン部: イエローグリーン(50%) +ブルー(50%)	本体等グレー部: グレー(80%)+すみれ色(15%) +パープル(5%)	関節等: ブルーグレー(70%)+ブラック(20%) +ディナグリーン(10%)	ストライプイエロー部: イエロー(50%)+ホワイト(30%) +オレンジイエロー(20%)	ストライプブラック部: ブラック(100%)
武器等: グレー(70%) +ブルーグレー(30%)	ライフル ダークグレー部: ミッドナイトブルー(100%)	ヒートホーク 刃部等: グレー(50%)+すみれ色(35%) +みず色(15%)	センサー: 下地にシルバー(100%) +クリア(50%)+クリアブルー(25%) +クリアレッド(25%)	

© 創通・サンライズ



1/144 SCALE

機動戦士ガンダム THE ORIGIN ジ・オリジン

GUNDAM.INFO Search
www.gundam.info
バンダイホビーサイト | www.bandai-hobby.net/
Any fees accrued by your access method and connection to the website are your own responsibility.
ホームページにアクセスする際の通信費等はお客様のご負担となります。



MS-05 ZAKU I PRINCIPALITY OF ZEON MASS-PRODUCED MOBILE SUIT (DENIM/SLENDER)

HG 1/144 ザクI(デニム/スレンダー機)

BANDAI 2016 MADE IN JAPAN ●画像の完成品は塗装してあります。 ●この商品には、「HG 1/144 ザクI(デニム/スレンダー機)」が1体のみ入っています。 ●画像と商品とは多少異なりますのでご了承ください。



0206316

●ここに掲載している情報は2016年5月現在のものです。

MS-05 ZAKU I ザクI(デニム/スレンダー機)

一年戦争緒戦、ジオン公国軍は地球連邦軍に対して歴然の優位性を示していた。その特質こそが人型機動兵器「モビルスーツ」であった。ジオンのモビルスーツ開発技術は、連邦軍より数年のアドバンテージがあったと言われている。そのアドバンテージを連邦軍に痛感させたジオン公国軍制式モビルスーツ第1号が、MS-05 ザクIであった。MS-05はジオニック社製で、YMS-03で実用化にこぎつけた小型融合炉を搭載している。高い信頼性を備えた兵器を量産化することが、戦略上の重要項目であると熟知していたジオン軍は、MS-04で指摘した問題の解決をジオニック社に要求していた。そのため、MS-05ではコンポーネントを共有化し、プロダクションモデルに求められる生産性および整備性・互換性の向上が設計に盛り込まれることとなった。独立戦争勃発前、MS-05を中心に構成された

ジオン自治共和国国防軍のモビルスーツ5機と、連邦軍のモビルスーツ中隊が月面上で交戦したと言われている。連邦軍は倍以上の数を投入するも全滅。モビルスーツ同士による初の戦闘は、連邦政府公記録に記載されることなく闇に葬られたという。対艦戦闘から近接戦闘にまで柔軟に対応する汎用性と、宇宙空間での機敏な姿勢制御能力は、地球連邦軍の兵器をはるかに凌駕するものであった。ジオン軍は、MS-05の制式採用以降、モビルスーツを中核とした部隊運用を確立し、多くの戦闘で勝利を収めた。MS-05の量産がスタートした直後に総合能力を高めたMS-06 ザクIIが開発され、ジオン軍主力機の座はMS-06に譲ることになったが、整備性・互換性の高さからMS-05、MS-06は、ザクシリーズとして多くの派生機を生み出し、宇宙世紀に残る傑作機となった。



ランドセル

MS-05のランドセルはメインスラスタが下部に2基配置されている。YMS-03や後継のMS-06などは補助バーニアの2基を含め計4基あり、ノズルの口径はMS-05のものが大きくなっている。

MS用対艦ライフル ASR-78

モビルスーツ用に開発されたライフル。主に対艦戦で用いられ、艦の装甲を貫いた後に弾子を撒き散らし、内部から破壊する特殊弾などを高初速で撃ち出す。艦橋や機関部に命中させることができれば、大打撃を与えることができる。

頭部

レール移動するモノアイ(カメラ)は、開発初期のモビルワーカーからすでに採用されていた。MS-05ではさらに各種センサー類が搭載され、廃熱ダクトが頭部中央に追加された。後継のMS-06は各機能が強化されたため、MS-05で内蔵されていた廃熱用のパイプは露出することになった。



MS用マシンガン

実体弾を連続して射出するモビルスーツ用の携行武器。宇宙・地上の両方で使用でき、ザク以外のモビルスーツでも広く運用された。ドラムマガジン式のほかに、装弾数がアップしたベルト給弾式のタイプも存在する。



MS用バズーカA2型

モビルスーツが携行する大型ランチャーで、後部にマガジンをもつA2型の装填数は3発。ランドセルのウェポン・ラッチにマウントできる。主に対艦戦でその破壊力を発揮し、ルウム戦役ではシャアの戦績にも貢献している。



シールド

L字型をした防御兵装で、鋼材と複数の緩衝材で構成されている。ウェポン・ラッチとしての機能も備わっており、MS用バズーカを装備したスレンダー機はシールドに予備マガジンを装着していた。



ヒート・ホーク

ザクに装備される斧型の新撃武器。ブレード部分が赤熱化し、高熱によって敵機の装甲を溶断する。腰のウェポン・ラッチに装着する際は、グリップ部分がスライドしてコンパクトになる。



デニム/スレンダー

デニム書長とスレンダー伍長は、ジオン公国軍に新たに編成された特別機動大隊に所属するモビルスーツパイロットである。ルウム戦役ではシャア中尉の指揮下に入り、モビルスーツによる初めての艦隊戦で活躍した。主力機MS-06の配備が完了するにはまだしばらくの期間を要したため、デニムやスレンダーはMS-05でルウム戦役を戦っている。その9ヶ月後、ドスルから密命を受けたシャアはサイド7へ渡り、デニムとスレンダーはコロニーへ潜入する。

デニム

SPEC

型式番号: MS-05
全高: 17.4m 全幅: 8.2m
武装: MS用対艦ライフル ASR-78
MS用バズーカA2型
MS用マシンガン
ヒート・ホーク

※一部の画像はバンダイプラモデルアクションベース2(別売り)を使用しています。 ※データは劇中の設定です。

警告(けいこく)

保護者の方へ必ずお読みください。

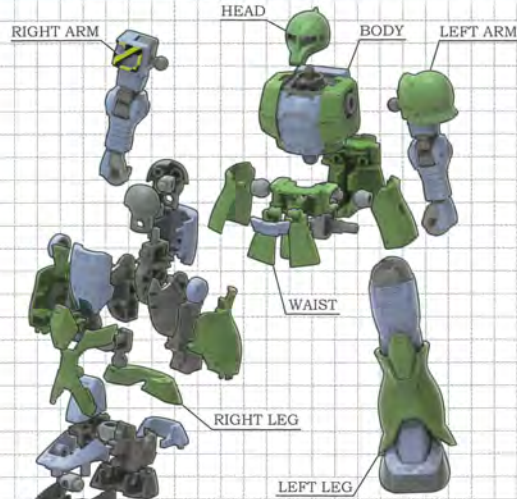
●小部品があります。誤飲・窒息の危険がありますので、3才未満のお子様には絶対に与えないでください。

注意(ちゅうい)

- 緑部が鋭い箇所がありますので、注意してください。
- 先端が尖っている箇所がありますので、注意してください。
- 部品はきれいに切り取り、切り取ったあとのクズは捨ててください。
- 袋を頭からかぶったり、顔を覆ったりしないでください。窒息する恐れがあります。

《組み立てる時の注意》

- 組み立てる前に説明書をよく読みましょう。
- 部品は番号を確かめ、ニッパーなどできれいに切り取りましょう。
- 塗装にはより安全な「水性塗料」のご使用をおすすめします。
- 尖った先端や薄い縁端部に触れながらの組み立てには十分ご注意ください。



PARTS LIST

※×印は使用しないパーツです。

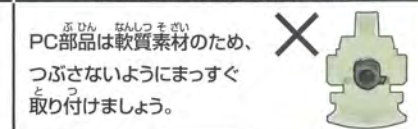
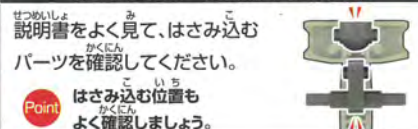
A1パーツ (スチロール樹脂:PS)	B1パーツ (スチロール樹脂:PS)	Cパーツ (スチロール樹脂:PS)	D1パーツ (スチロール樹脂:PS)	D2パーツ (スチロール樹脂:PS)
Eパーツ (スチロール樹脂:PS)	Fパーツ (スチロール樹脂:PS)	H2パーツ (スチロール樹脂:PS)	PC-001パーツ (ポリエチレン:PE)	

ホイルシール……………1
マーキングシール……………1

各部品は、ニッパーなどできれいに切り取りましょう。

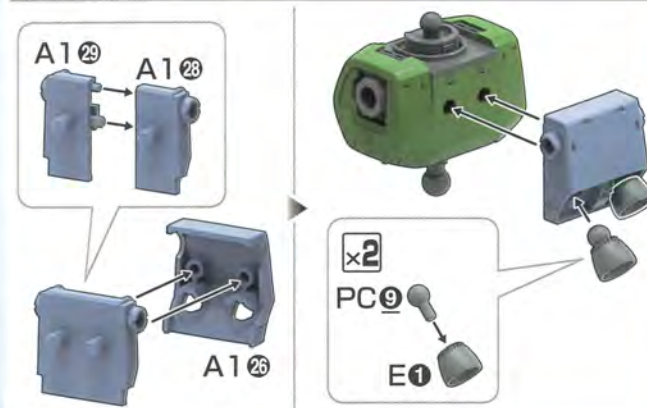
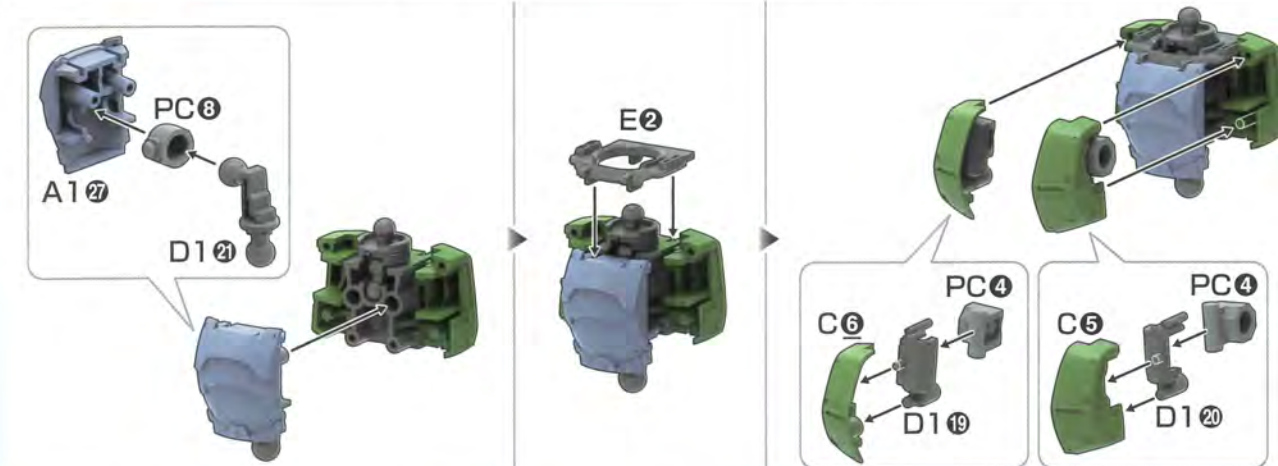
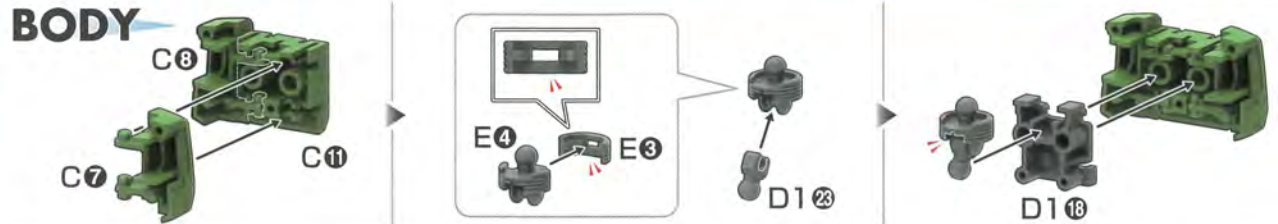
はさみ込むパーツの入れ忘れに注意!

ポリキャップのずれ、曲がり要注意!

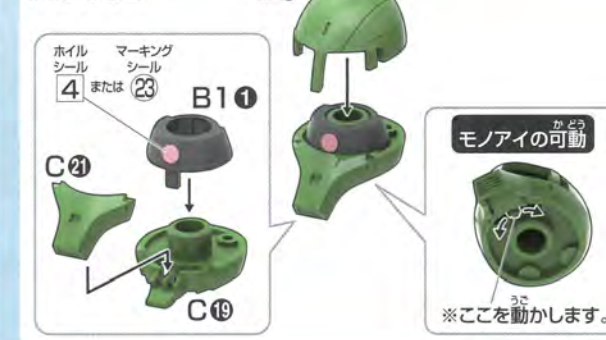


※組立図中に登場するアイコンは欄外に説明があります。

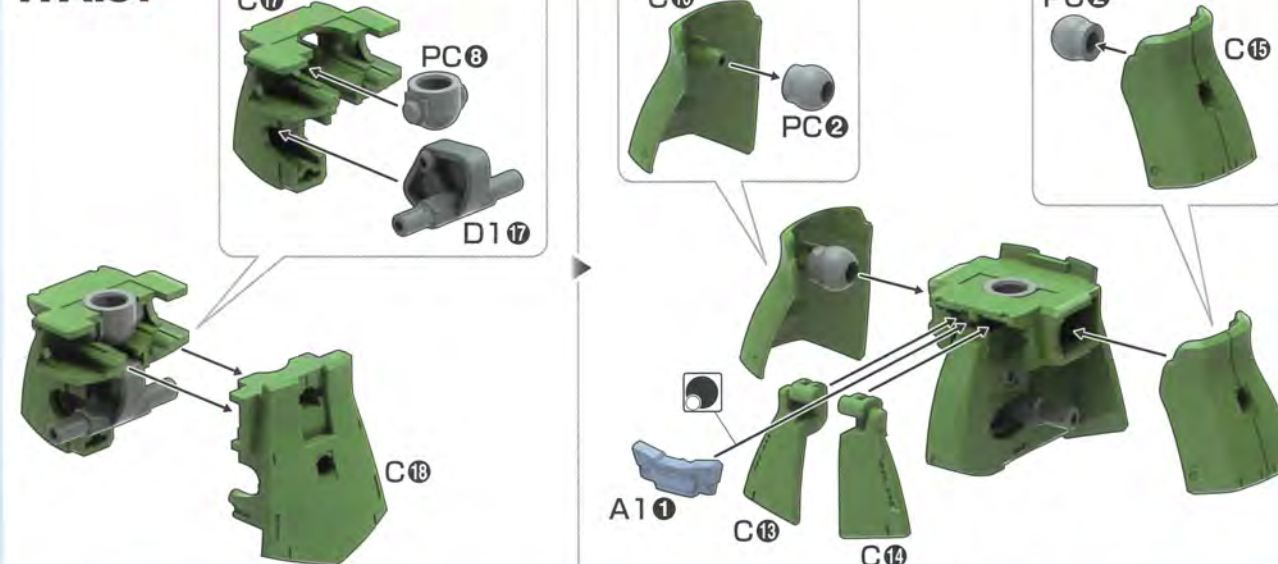
BODY



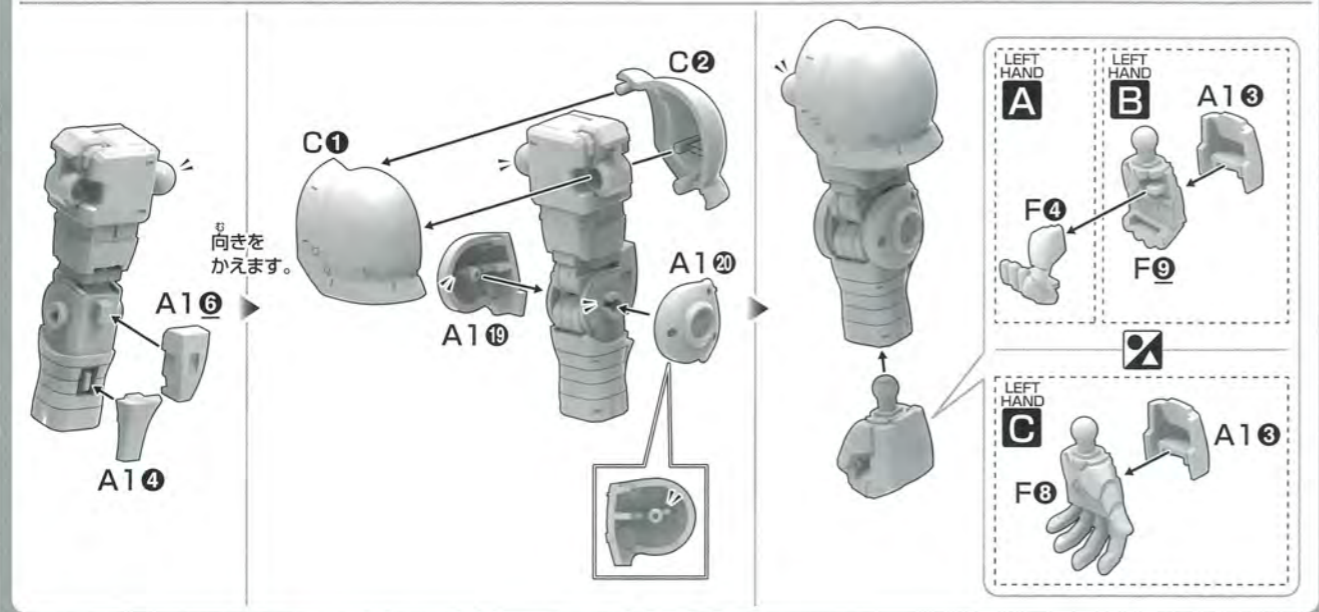
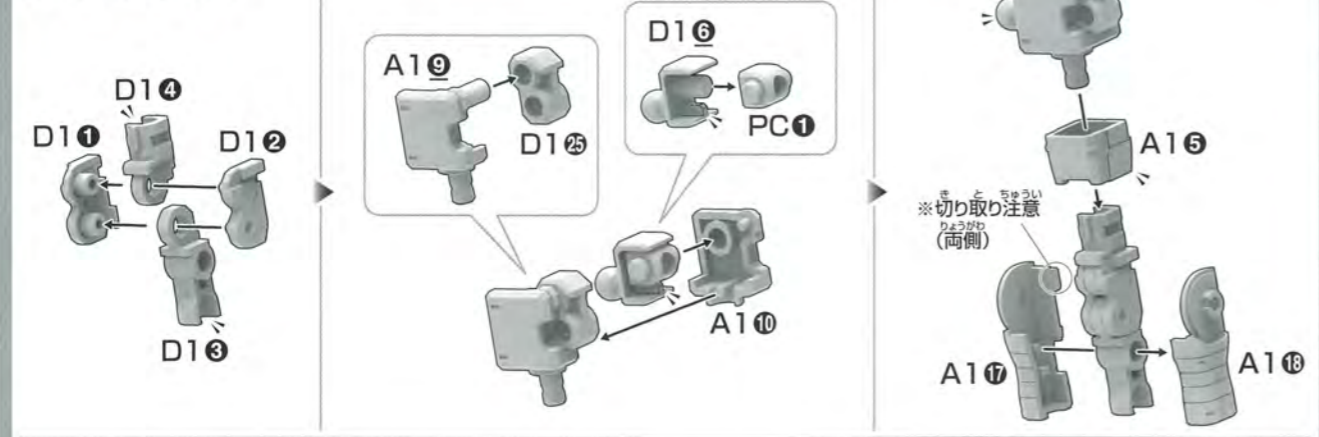
HEAD



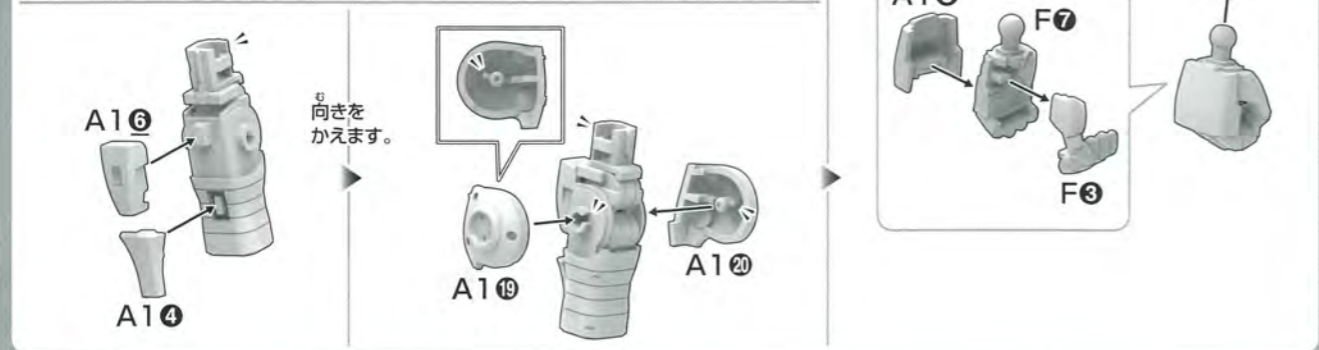
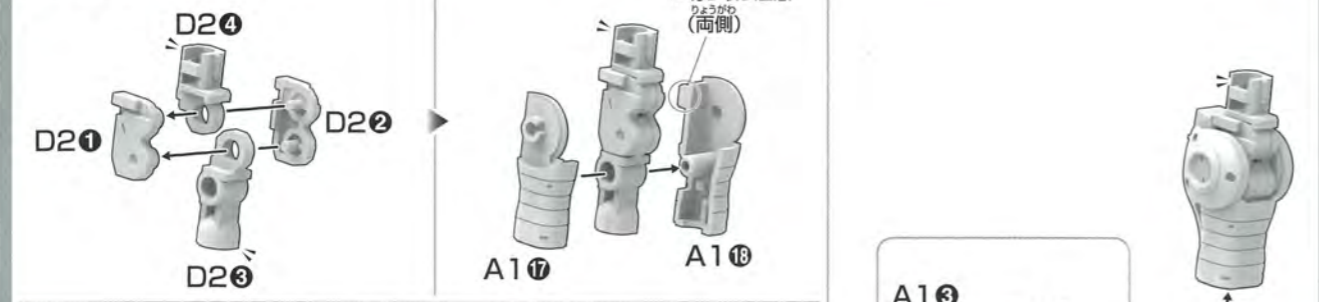
WAIST



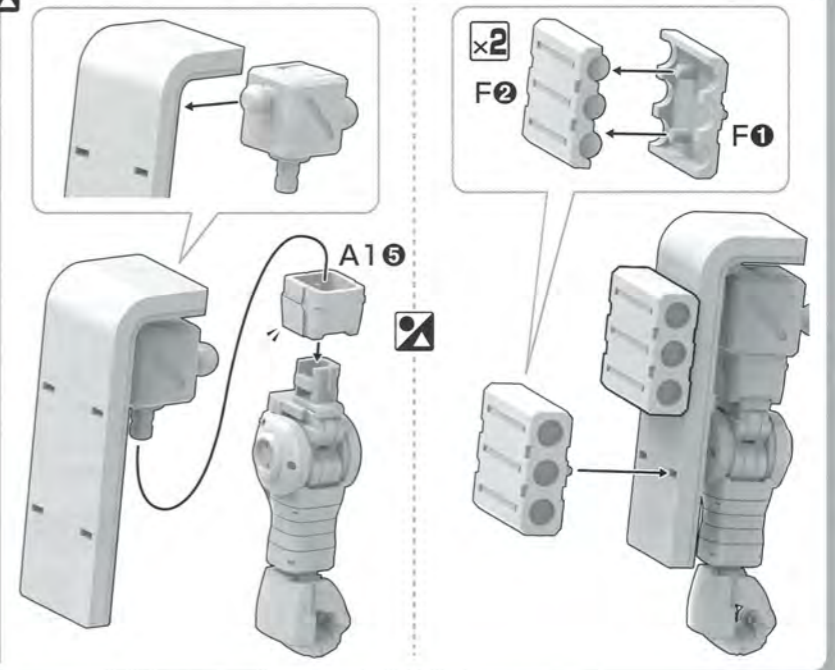
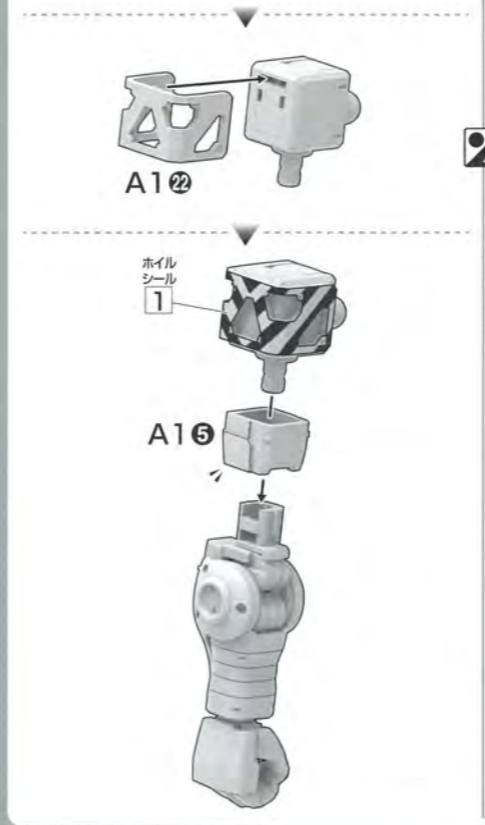
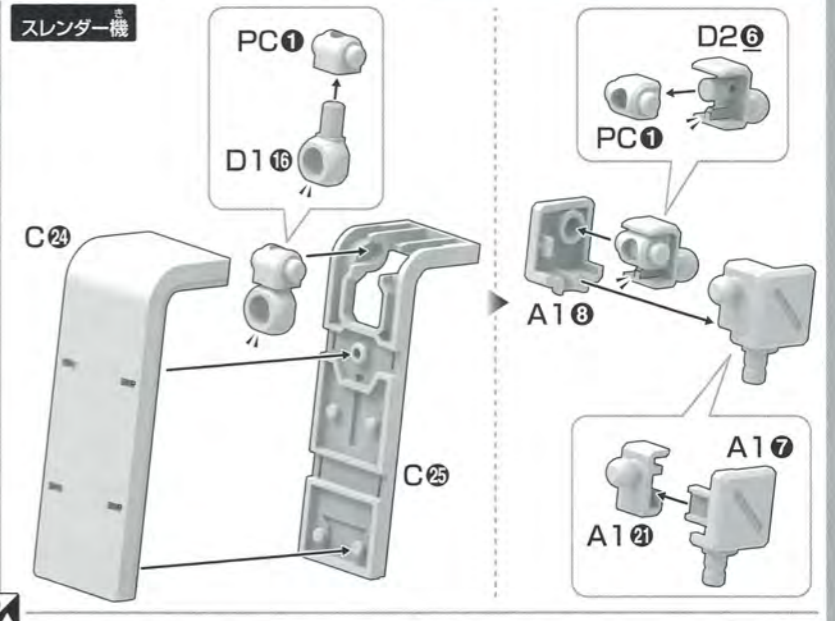
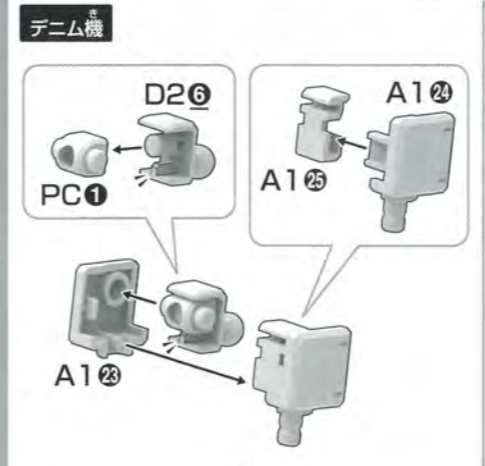
LEFT ARM



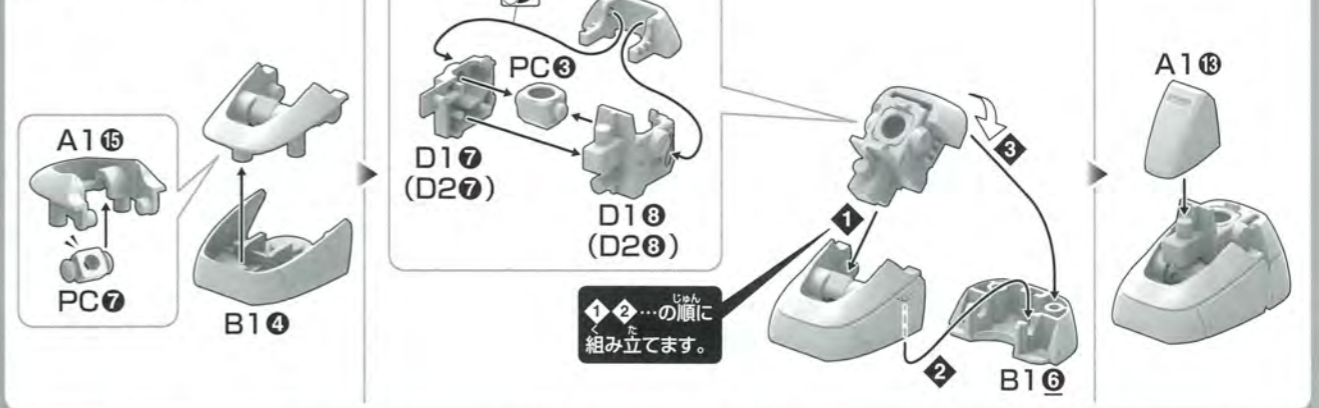
RIGHT ARM

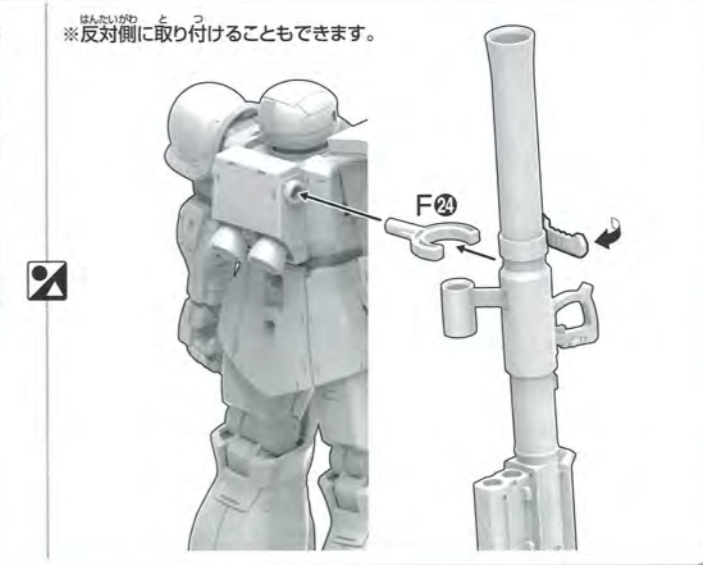
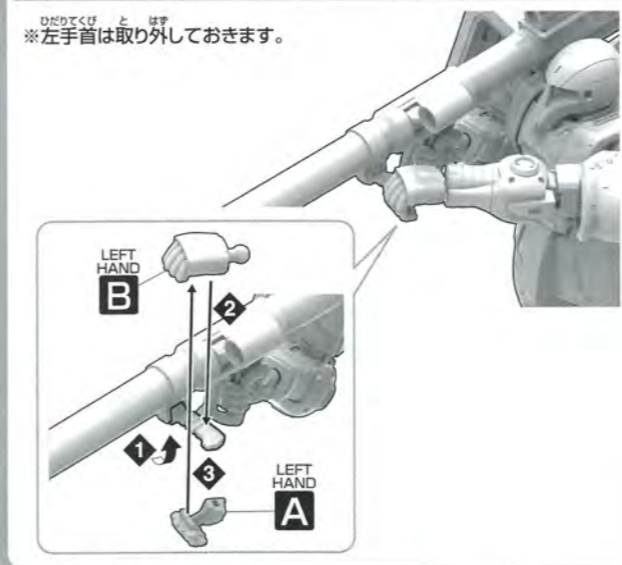
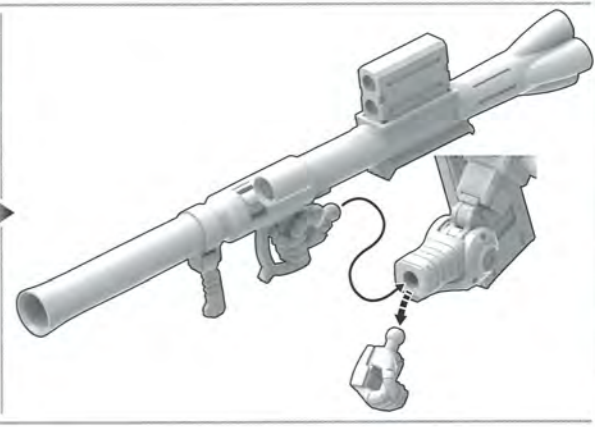
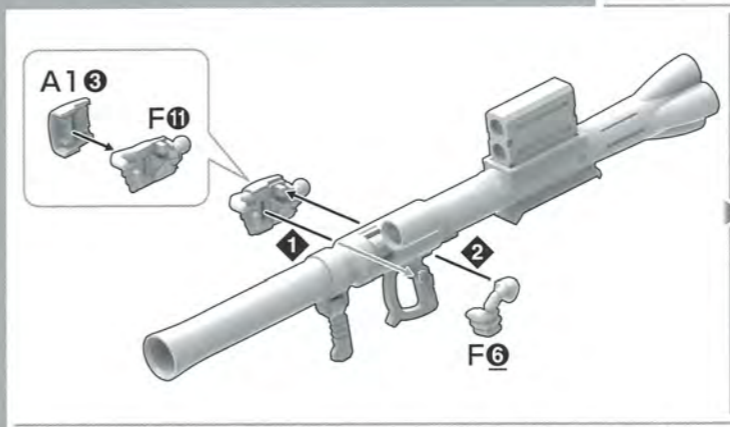
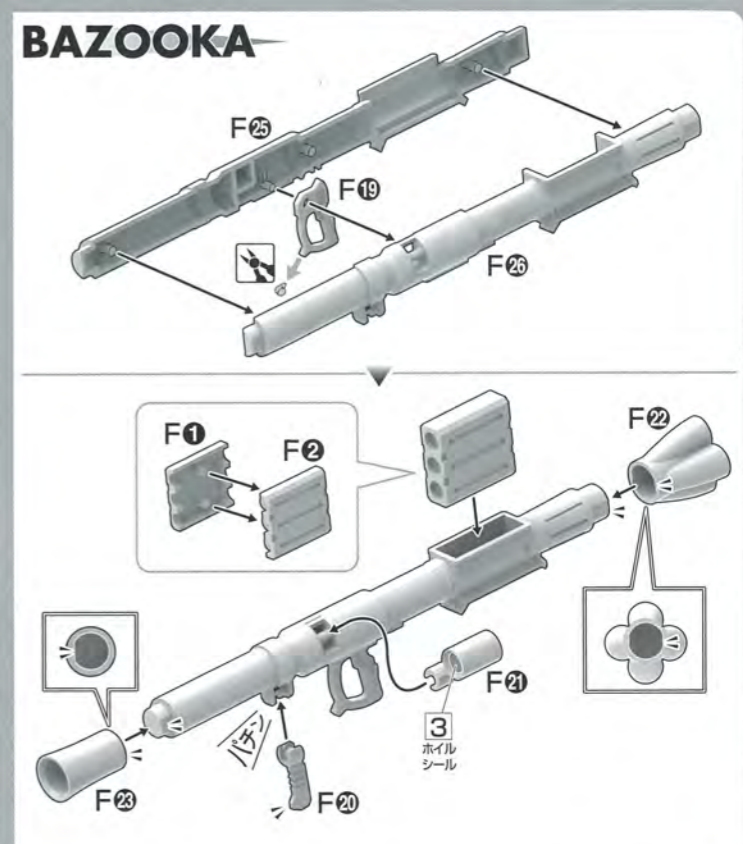
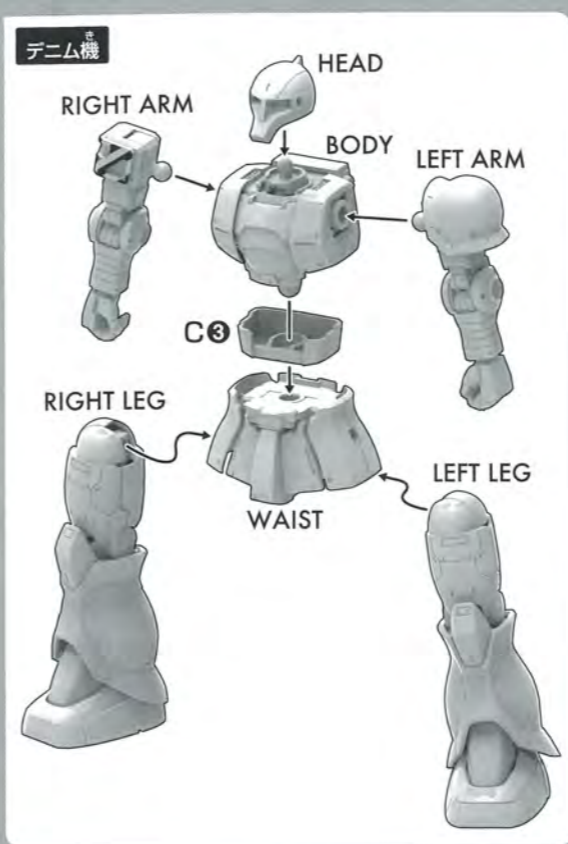
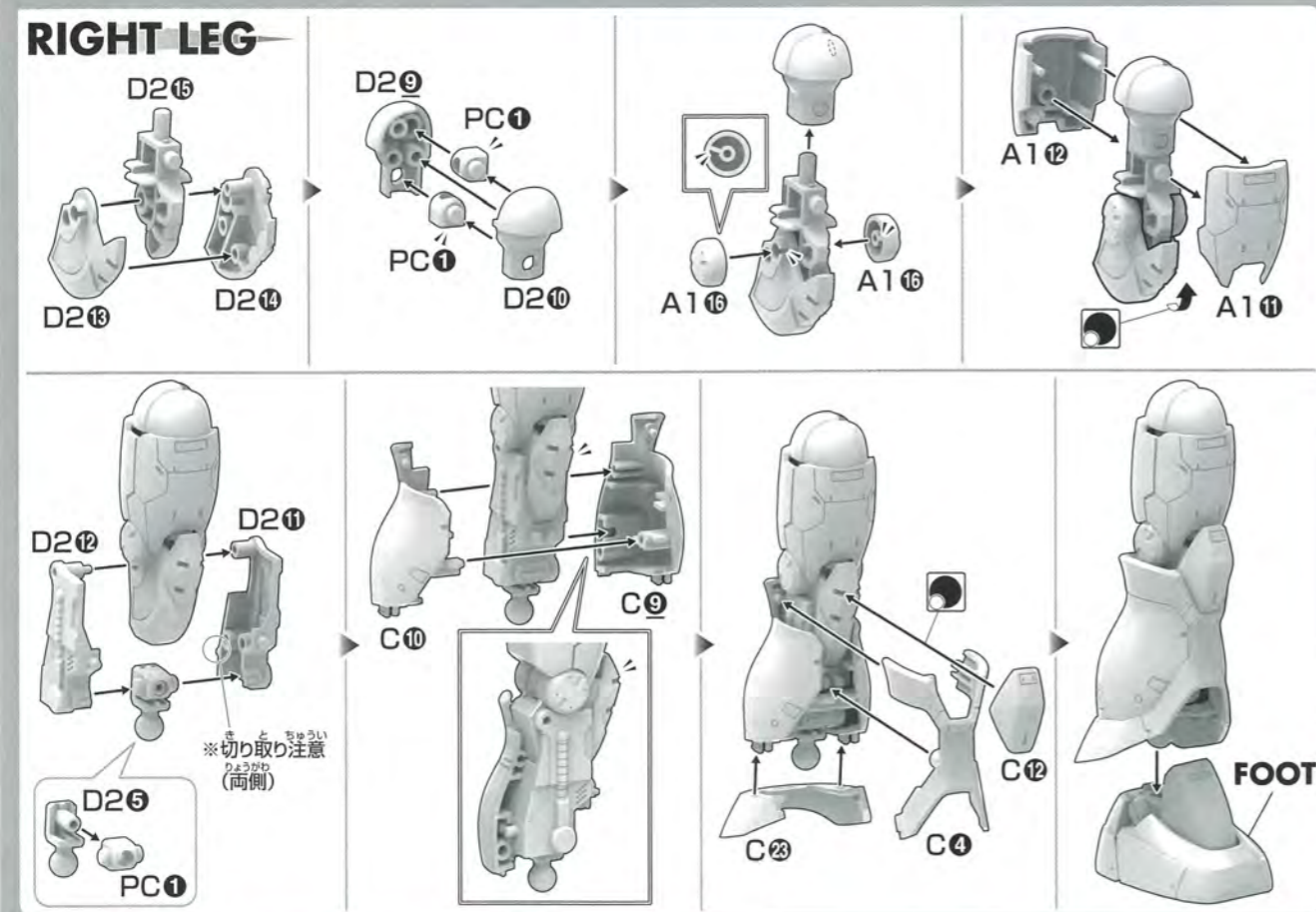
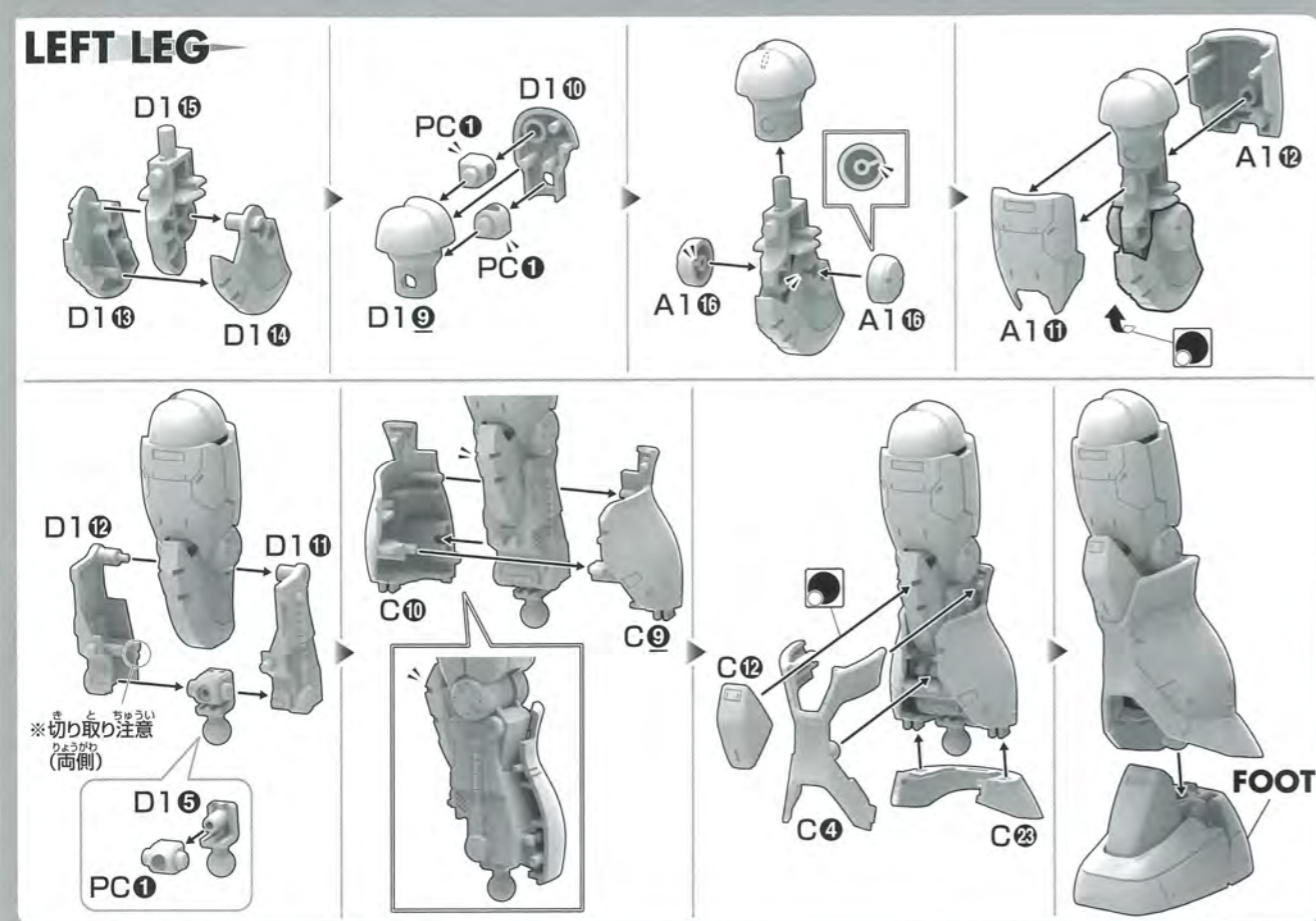


※デニム機とスレンダー機のどちらかを選んで組み立てます。

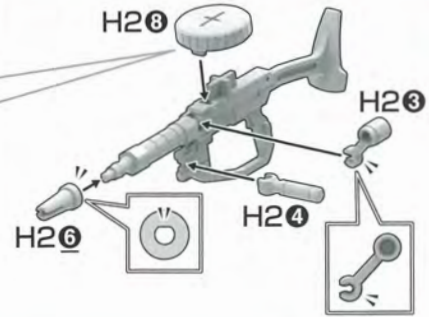
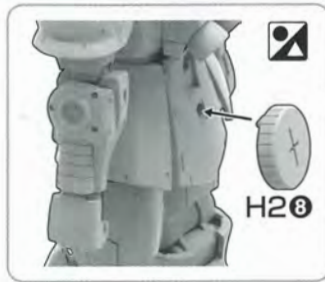


FOOT

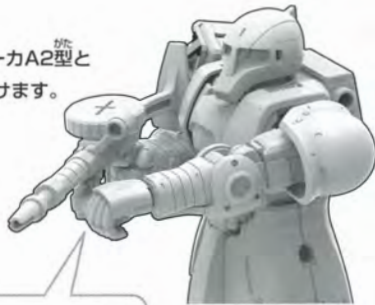




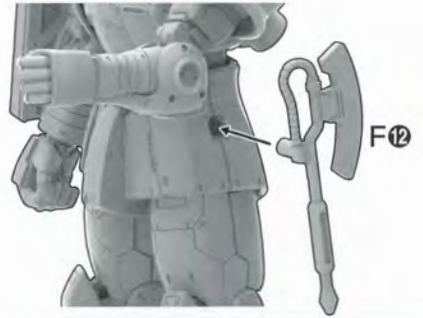
MACHINE GUN



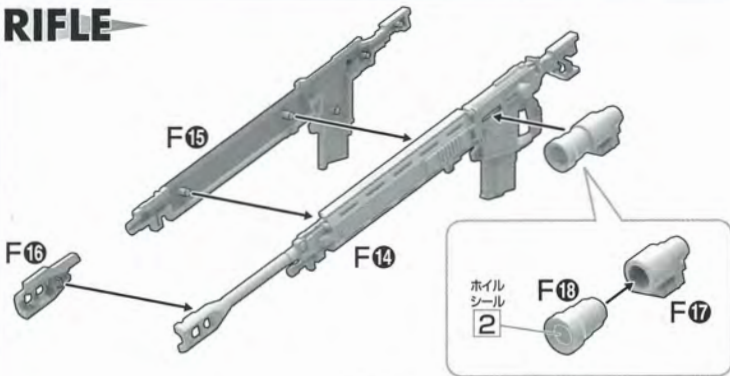
※右手はMS用バズーカA2型と同じように取り付けます。



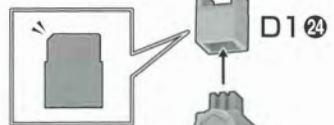
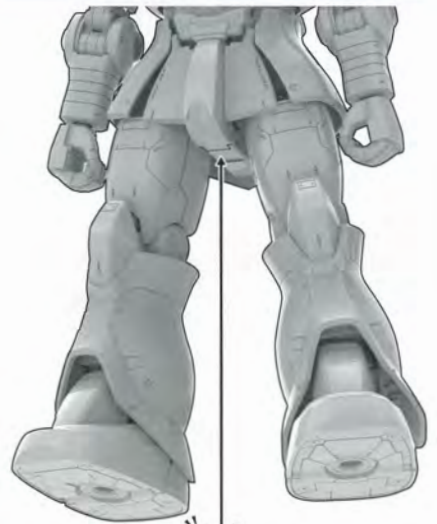
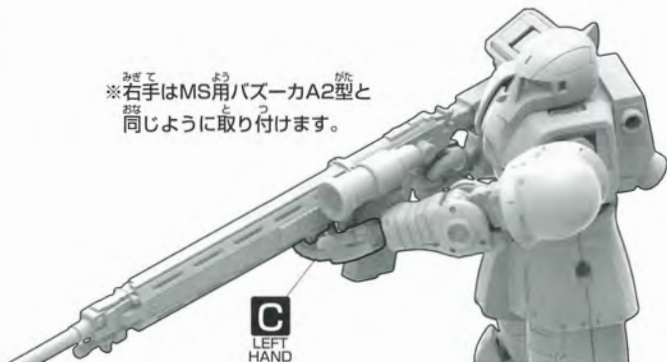
HEAT HAWK



RIFLE



※右手はMS用バズーカA2型と同じように取り付けます。



バンダイプラモデル
アクションベース2
(別売り)に対応しています。

